

## 第1回お祭りワークショップが行われました

2015年4月12日（日）、玉浦公民館で、お祭りをテーマにした子どもワークショップの第1回が行われました。

前半では、まず、相野釜の中川さん、桜井さん、長谷釜の菊地さんから、地域の行事のお話を聞いたり、早股地区の神楽の実演を見たりして、玉浦のお祭りについて勉強しました。その後、福島県南相馬市の伊勢大御神の神主の森さんからお祭りの本来の意味について、お話をいただきました。

後半では、3つのチームに分かれて、まず、7月19日のまち開きで子供たち主体に何をしたいか、アイデアを出し合いました。さまざまな意見のうち、3つのチームに共通していた「お神輿」について、みんなで作ってみようということになりました。

その後、仙台市在住のアーティスト・門脇さんのご指導のもと、チームごとに、実際に布や段ボールなどの材料を使って手を動かしながら、お神輿のテーマを考えました。各チームのテーマは、小学生を中心としたチームは「エンジェル」、中学生を中心としたチームは「Love&Peace」、高校生を中心としたチームは「ブルー」となりました。

次回は4月26日（日）に、それまでに集めた材料を使って、本格的にお神輿づくりに取り組む予定です。また、今回と次回の様子は、5月24日（日）10:05から、NHKで放送される予定です。



「早股熊野神楽保存会」の実演の様子



まち開きでやりたいことの発表



お神輿づくりと発表の様子